

白岡ニュータウン自治会

# 自治会だより

～挨拶と花と緑の明るいニュータウン～

安全で安心して暮らせる街づくりを実現しよう！  
守ろう！住環境維持のルールとペットマナー

2011  
新春号



## 新年のご挨拶

会長 田端 勇治

新年明けましておめでとうございませう。年頭にあたり、会員、ご家族の皆様のご健康、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

一昨年より自治会長を仰せつかり、役員、班長ならびに会員の皆様のご協力により、2度目の新年を無事迎えることができました。ここにあらためてお礼申し上げます。

平成22年度の自治会基本方針として、(1)「挨拶と花と緑の明るいニュータウン」のメインスローガンの堅持(2)2011年7月開始の地上デジタル放送に対応したCATV自主放送の遺漏なき準備、(3)地域に住む子どもたちを見守るボランティア活動の検討、を掲げスタートいたしました。

(3)のボランティア活動について報告をさせていただきます。おかげさまで東小学校の先生

方及びPTA役員の方々のご協力をいただき、昨年の11月29日より毎週月・水・金曜日、低学年生の下校時、4箇所で「子ども見守り隊」の活動をスタートすることができました。ボランティアのメンバーの方々には厚くお礼申し上げます。子どもは地域の宝であり、未来からの使者です。これからも皆で子どもを励まし、健やかな成長を手助けしていきたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

仏典に「過去の因を知らんと欲せば其の現在の果を見よ、未来の果を知らんと欲せば其の現在の因を見よ」とあります。今、私たち一人一人が、この地域で何ができるか。どれだけ行動できるか。どれだけ会員相互協力できるか。そこに、我がニュータウン自治会の未来が託されているのではないかと思います。

引き続き、会員の皆様の自治会活動に対する一層のご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

盛況でした

青空の下「青空市」

事業部長 中村 裕彦

昨年12月5日に自治会恒例の「青空市」が開催されました。

おかげさまで天候にも恵まれ穏やかな冬晴れの下、文字通り楽しい「青空市」となりました。

当日は多くの皆様においでいただき、大変ありがとうございました。また、お忙しい中、準備段階よりお手伝い頂いた班長、役員、そしてボランティアの方々にもこの場をお借りして御礼申し上げます。



大きくなっても手伝いに来てね



会場となったサウスプラザとさくら公園では、「ぺったん、ぺったん」と最近ではめっきり見る機会も少なくなつた杵と臼による餅つきの音が響く中、つきたてのお餅に産地直送りんごの販売や甘酒の無料サービス、フリーマーケット、クリスマスリース作りなど多くのイベントが開催されました。

りんご完売は、記録並みの早さでした！



当日はりんごの売れ行きが大変好調で、販売開始早々に完売となってしまいました。が、美味しく召し上がって頂けたでしょうか？  
また、お餅の販売では、大変長い待ち時間の列となつてしまいましたことをお詫びいたします。  
次年度も、皆様を楽しみにして頂ける「青空市」になるよう頑張りますので、どうぞご期待ください。

フリーマーケットも充実



無料のリース作り、とっても豪華です



アートな世界へようこそ

# 趣味の作品展示会

昨年12月4日・5日の2日間、白岡ニュータウン自治会員の趣味の作品を1丁目ノースプラザで展示しました。青空市との同時開催で恒例行事になりましたが、御覧になっていただけたでしょうか？

展示会場に足を入れると、素敵なBGMが流れ、アートな雰囲気になりました。今まで見たこともない作品に感嘆したり、作者に許可をいただいてそっと触ってみてまた驚いたり、皆様、熱心に御覧になっていました。

作品の種類は、絵画、写真、ちぎり絵、版画、書道、押し花絵、陶器、粘土の花、陶磁器絵付け、和紙のお雛様、生け花、お習字等々多数でした。たくさんの方々に感想を書いていただきました。その中

の2点掲載させていただきま

展示会は80点余りの作品が出展されていきました。どの作品もレベルが高く感じました。

作品を見て感じたことは、趣味の世界に没頭できれば、充実した暮らしを送ることが出来てうらやましく思いました。



どの作品も素晴らしく、とても印象に残りました。作った方の作品に対する愛情が感じられ、見ている私も温かい気持ちになりました。

子ども達のお習字も力強く、一生懸命さが伝わりました。

来年も楽しみにしております。



青空市での子ども達作製マカロニリースです



## 誰もが住み心地の良い街を目指して



## マナー向上の取り組み

総務部長 清矢 貴博

## 『犬のマナーとしつけ』

昨年9月、自治会主催ペッコマナー講習会「犬のマナーとしつけ」を開催致しました。講師に、公認訓練士の田沢まどか先生（田沢ドックスクル）をお招きしました。

「皆さんのワンちゃんはしつけられていますか？皆さんは飼っているワンちゃんをコントロールすることができですか？」冒頭から鋭い問いかけから始まります。『主人が愛犬をコントロールできる』とは、どんな場面でも「待て」「我慢」をさせることができることを指し、例えば来訪者にひたすら吠えかかる、尻尾を振って飛びつこうとするといった問題行動にはそれぞれ明確な理由があり、その理由をひとつひとつ理解する必要があると

田沢先生は説きます。

犬は種を問わず高い学習能力があり、そして主人に褒められ、遊んでもらうことが何よりの喜びであるという特性を利用した上手なしつけ方の数々をご紹介します。

上手な甘噛みができない（強く噛む）のにも理由があること、学習効果を高める日ごろからできる簡単で上手なおやつの与え方、やってはいけない褒め方など、大変参考になりました。「ただ可愛がるだけではそのワンちゃんにとって、かわいそうな事なのです」という先生の言葉を十分に納得させる内容でした。

講演は「しつけとは、飼いやすい犬に育てること」という言葉で結ばれました。これは簡単なことではありません。どれほど根気のいることで

しょう。しかし飼う限り飼い主としての責務は免れません。飼い主と愛犬の良好な関係の構築、周囲との協調性が常に求められます。「うちの犬はバカ犬だから…なんて言う飼い主さんがいます。初めからバカ犬なわけではありません。バカ犬なのは飼い主さんの責任です。」なんと説得力のある言葉でしょう。



## たばこのマナーコンクール

近年、どんどん分煙化・禁煙化が進んでいます。そんな状況変化もあってか、喫煙者は目立つ存在になって

きていると思います。非喫煙者にとって煙草の匂いはすぐに分かるものですし、煙草のマナーは見られています。喫煙者のマナーとして、よく言われることが『歩き煙草』『ポイ捨て』です。

①歩き煙草の持つ手の位置は丁度子供の頭の位置です。子供に火傷させたことありませんか？知らず知らずに誰かの服を焦がしていませんか？

②火のついた煙草のポイ捨ては火災の危険があり、放火と同じと言っても言いすぎではありません。火を消しているから大丈夫と言っても、吸殻は誰が始末するのですか？喫煙者の皆様、今一度マナーについて考えてみて下さい。



## 備えあれば憂いなし

## 「あわてずに 防災訓練 思い出す」

〜北川泰地くんの応募作品より〜

保安部長 浅井 嘉一

昔、農村に「結（ゆい）」という地域特有の慣習があり、互いに助け合い支えあう生活共同体の姿です。「ことしの防災訓練は白岡東小学校で！」当日の朝「つくば市を震源にM・7の地震発生、白岡ニュータウンは震度6の烈震を観測」を想定し、防災放送の知らせで小学校に続々と『避難』、その数350人を超えて自治会独自の防災訓練が始まりました。

開会式で、自主防災会会長で訓練実施本部の田端本部長から防災意識の向上に決意のほどが伝えられました。デモンストラクションで負傷者に扮した人達を担架やりヤカーで救出・救護の見事な実演でした。

- \* 消火班が指揮するバケツリレーでは、大人も子供も気持ちを一いつに全員参加。
- \* てんぷら鍋に引火！こわごとと炎に近寄る若いお母さん！
- \* 初期消火！こどもたちも重い消火器を小さな手で操作、みごと目標に当ててご満悦！
- \* 毛布でつくる簡易担架、「三角巾」って何？実技指導で使い方を納得しました。
- \* 煙の通り抜けでは、行くも戻るも見えない不安、その怖さも初めてで貴重な体験でした。
- \* 公開された消防車や校庭傍らの防災倉庫なども紹介されました。
- \* 自治会倉庫にある各種道具や発電機、チェーンソーも初めて使ってみました。

訓練終了後、炊き出し班の特製豚汁とご飯が美味しくピクニック気分、真剣の中にも和やかな訓練風景でした。



白岡東小学校は、開校16年、自主防災会はもちろん地域での防災訓練会場としては初めてです。19箇所ある町の指定避難場所のひとつ、今回の訓練で避難の時間や施設もわかり災害時には大きな位置づけとなるでしょう。

新しい時代に進化した都会の「結（ゆい）」、人びとの絆を見た想いでした。長島校長先生の「地域と学校は、持ちつ持たれつ！」とのことを噛みしめつつ関係機関の各位には感謝！ニュータウンの皆様は厚くお礼申し上げます。多くの参加ありがとうございました。「備えあれば憂いなし」くれぐれもお忘れなく！



## 子どもも大人も楽しみました

# 子どももお楽しみ会を終えて

副会長・子供部長 新居 敦子

本年度自治会子供部主催の子どもお楽しみ会は、年齢を超えた大勢の子ども達同士、また地域の大人達と子どもたちとの交流を深めようと企画開催しました。

子供部部長の急な転勤で副会長の私が急遽引き継ぎましたが、部の班長さん達には、それぞれアイデアを持ち寄って予算をかけずにどのように子どもたちと交流を深め、楽しんでもらえるかを熱心に考え、実行して頂きました事を大変感謝しています。

当日は、天気も良くインフルエンザによる延期の心配もなくほっとしていました。が、申込人数約102名のところ当日参加70名でした。

広々とした体育館で未就学児15名ものびのびと各遊びに

チャレンジしてくれ、怪我もなく予定通りにできたと考えています。参加した子ども達も、見ていてとても元気で、大人にも他の年齢の子どもとも上手にコミュニケーションのできる理想的な子ども達だと思いました。私の想定していなかった事柄にもとっさに「こうしようよ」とルールを提案したり、小さな子どもには、手加減してあげたりと優しい気配りをしつつ、興味あるゲームには熱心に取り組んでいました。

また、前日の準備で高学年の男の子たちが重い工作机を先生に頼まれたとはいえ気持ちよく運んでくれた事は、我々大人もお手本にすべきことと感心させられました。

自治会員の高齢化も進み、

郷土かるたに、チャレンジ



事業へのお手伝いや参加もしづらくなっている中、元気あふれる若い世帯がもっと自治会活動に協力していただけないか、社会福祉協議会やPTAの方達とも検討し合って来年度の活動へと引き継げればと思います。広く自治会員の皆さまからアイデアをいただければ幸いです。

バブロケット。いいお天気で良かった



紙飛行機。誰が一番飛ばせるかな？



## 地域で活躍する団体紹介

## サテンドール

白岡ニュータウン自治会の盆踊りには、いつもお世話になり有難うございます。

発足して31年です。白岡町を中心に近郊の、30代から70代の仲間が集まって、主に白岡中央公民館音楽室で、月2回音楽活動をしております。

管楽器が主体のビッグバンドの編成です。ジャズ、ラテン音楽、ダンス音楽、歌謡曲、アニメソングと出来る曲は、何でも演奏します。限られた時間の中での練習ですので本番演奏でのミスは数知れず、でも全員が一つになって、曲を演奏できるのはとても楽しいことです。

数年前に、白岡コミュニティセンターでコンサートを開催しました。仕事や家庭の都合で、第2回目は未だですが、いつか実現したいとおもっています。

います。

自治会の盆踊りを含めて、町の催事等、年間に4回ほど発表の機会があります。

音楽の好きな方、一緒に演奏しませんか。

代表 長島 喜代司



## 高岩囃子連

トコン スコトン テレック テレック ト 太鼓の音が聞こえてくると、「天神様へ早く行きたくて」落ち着かなかった子どもの頃を思い出します。

そんな故郷があるって幸せですよ。「地域の皆様と一緒に楽しい思い出作りを」と思いう呼びかけましたところ、30人以上の方が集まりました。

今現在は28人が在籍しています。運営は会費とご寄付で行っています。予算が無いため衣装は囃子連のお母さんたちが、生地を買出しから型紙作りに縫製と、本当に手作りで仕上げました。

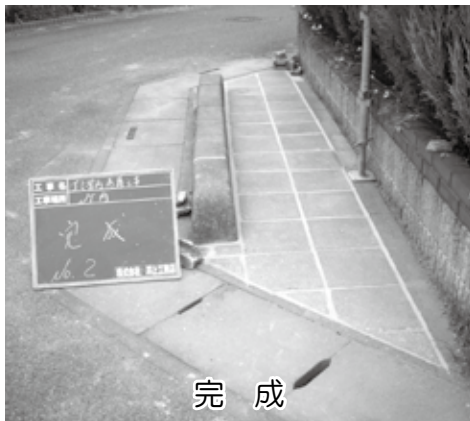
「あの時は大変だったわね」「でも楽しかったわね」と、この時の事を思い出して頂けたら良いと思います。その姿を見ていた子ども達は練習にも力が入り、指導して下さっている先生もびっくりする位

上達しています。私達？大人も一生懸命追いつこうと頑張っています。今年はたくさんの方の会場で経験させて頂きました。来年もさらに上達した「高岩囃子連」を色々な会場で発表させて頂ける様心がけたいと思います。

毎週月曜日午後6時から天神様の参集所で練習しています。興味がある方は見学に来てください。代表 細谷



注：天神様とは高岩天満宮のことです



完成



着工前

今年度、破損状況と予算を見比べて7箇所のゴミ集積所の補修工事をおこないました。

ゴミ集積所  
補修工事について

環境部長 吉田 昭吾

トピックス  
いざ知れどわか？

★安心が増えます★

J A 埼玉県厚生連幸手総合病院が、久喜市上早見地区に新築移転し、久喜総合病院として本年春に開院予定です。

施設は300床で地上6階、診療科は14科（内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科）が予定されています。

地域医療への取り組みと救急診療、がん医療等の高機能な地域中核病院となります。総合病院の少ないこの地域で、とても心強いニュースだと思います。

自治会自主放送  
デジタル化の  
取り組み

広報部長 高木 朋子

国の政策で平成23年7月までに現在のアナログ放送が終了します。自治会の現在の2チャンネルで放映している自主放送も、今のままでは7月以降各家庭に放映ができなくなってしまうます。その為自主放送のデジタル化へ向けて機器選定を行っています。入力機器も、現在のものはかなり古く色々制限もあり、入力担当の広報部員を悩ましています。デジタル化を機に、汎用のパソコンを使用して入力できないか、良いソフトはないかと探しています。

今年度中には更新の用途がつくように取り組んでいます。



班長さん  
1月・2月は  
班会議開催の  
チャンスです！

自治会の大きな行事も12月で終わり、3月は次年度の班長さんとの引継ぎの月となります。

まだ、班会を開いていない班長さん、この1月、2月は班会を開くチャンスではないでしょうか？

約7年以前に建てられた戸建ての住宅の班ではTVのデジタル化の話は是非して下さい。資料が必要な班は事務局に申し出てください。

